

但馬（円山川等）地域総合治水推進協議会

第1回ワーキング

議事概要

事項	但馬（円山川等）地域総合治水推進協議会 第1回ワーキング	出席者	構成員：29名 傍聴：なし
日時	平成26年12月25日（木） 14：00～15：00	場所	兵庫県豊岡総合庁舎 4階 401会議室
内容	1. 開会挨拶 2. 議事 (1) 第1回協議会での意見とその対応について (2) 但馬（円山川等）地域総合治水推進計画（原案）の検討 3. 今後のスケジュールについて 4. その他（連絡事項） 5. 閉会		
資料	資料1 但馬（円山川等）地域総合治水推進計画（原案） 資料2 第1回但馬（円山川等）地域総合治水推進協議会 委員の意見と推進計画への対応 資料3 モデル地区の選定について 資料4 モデル事業について 資料5 策定スケジュール 参考資料1 但馬（円山川等）地域総合治水推進協議会設置要綱 参考資料2 但馬（円山川等）地域総合治水推進協議会公開要領 [準則]		

1. 開会挨拶

1. 1 座長挨拶

座長より、開会の挨拶を行った。

1. 2 出席者の紹介

事務局より、構成員の紹介を行った。

1. 3 座長代理人の選出

座長より、座長代理人として小谷構成員を指名し、了承された。

1. 4 議事録署名人の選出

座長より、議事録署名人として小谷構成員を指名し、了承された。

2. 議事

2. 1 第1回但馬（円山川等）地域総合治水推進協議会 委員の意見と推進計画への対応

事務局は、資料2により、第1回但馬（円山川等）地域総合治水推進協議会での委員の意見と、推進計画への反映について説明を行った。

2. 2 質疑応答

座長より、資料2に対する意見等がないか確認を行った。

構成員からの異議等はなかった。

2. 3 但馬（円山川等）地域総合治水推進計画（原案）の検討

事務局は、資料3により、モデル地区の選定について説明を行った後、資料4により、モデル事業について説明を行った。

2. 4 質疑応答

続いて、質疑応答に入った。主な意見は、下記のとおり。

- ・座長より、3地区（豊岡市街地地区、養父市八鹿町宿南地区、香住谷川地区）をモデル地区とする事について異議等がないか確認を行い、了承された。
- ・このモデル地区の目的は、個々の施設で効果がどれくらい出ているかの確認をするという意味合いと、事業効果を出していくための起爆剤とする意味合いがあると思うが、どちらなのか。（国構成員）
- ・第2回協議会では、各取組のシミュレーション上の効果をお示しし、「このような効果があるため、取組を進めていきたい」と説明したいと考えている。それと、モデル地区の目的としては、今のご意見の両方を考えており、計画地域全域で取組を進めるとしても、やはり起爆剤になるようなものがないと分かりにくいということから、モデル地区として、お示しさせて頂いた。（事務局）
- ・地下貯留や水田貯留など、いろいろな手法があるが、1つずつ効果を検証されるのか、それとも複数の取り組みの効果がまとまって市街地の水路を守ったというような表現になるのか。（国構成員）
- ・最終的にお見せするのは、地区毎に全体としてどういう効果があります、というような表現になると考えている。シミュレーション上の個々の効果が、どれくらいあるのかという点については、算出したいと思っているが、最終的には、全体としての効果をお示ししたいと考えている。取組手法によって、効果が分かりやすくお見せできるようであれば、それらも合わせて、お示したいと考えている。（事務局）

- ・モデル事業についても、案をお示しさせて頂いている。実施計画が具体化しているものを書かせて頂いているが、今後、取組の検証が進むと、もう少し資料が追加される。現段階では、方向性のみをお示ししているが、特に問題等はないか。（座長）
- ・減災（ソフト）対策のモデル事業のなかに、土地利用規制というのが養父市の宿南地区で書かれている。以前、市からこれについて少し話は聞いている。土地利用規制「検討」とあるが、具体的にはどのようなことを考えていくのか、「検討」していこうという話なのか、それとも「実施」していこうという話なのか、この辺のところも含めて、説明していただきたい。（県民構成員）
- ・実際に検討を進められるのは養父市であり、養父市はどう考えておられるのか。（座長）
- ・本来は土地利用未来課という部署が担当であるが、今回このワーキングのメンバーに入っていないので、私が見る範囲で話させて頂く。この「土地利用規制」であるが、実施に向けてどのようにしたらよいのか、まだ具体的なことは考えていない。市の中でもどのように取り組んで行けばいいのか、検討している状況である。ただ、減災対策の1つとして、「土地利用規制」ということをなんとか前向きに検討していきたいということであって、どのように進めるということが形としてある訳ではない。（市町構成員）
- ・ここに記載されれば、実施しなくてはならないというようなイメージがあるのだが、あくまでも、「今後検討していく」ということでいいのか。と言うのも、具体的に市から話があった時は、宿南地区の私有地の埋立を一切禁ずるとするような案が出されていたため、ある程度の協力はしたいと思うが、個人の所有地に、埋立ができないような規制をかけるということになると、地元としても不安がある。そういった懸念があって、明文化されるのはいかななものかと心配している。（県民構成員）
- ・今言われたように、実際、新規に土地を埋め立てたりすることを規制したりとか、その中で既にある土地を埋め立てなくても、家を建てるところに対して「ここはそういう地域ですよ」ということを、地区外から来られる人に分かってもらうという意味のための規制とか、そういうふうな考え方もあるのではないかと考えている。ここに挙げることによって、最終的にしなければならないということによって挙げていくのではない。

検討を進めて出来るものがあれば、どういう形になるか分からないが、出来たらいい、少しでも浸水対策の役に立てればということで、挙げさせてもらっている。決して最終的に、これをしなければならぬというイメージで挙げているものではない。（市町構成員）

- ・個人の土地に関する話であるから、簡単に規制をする訳にはいかないと思う。現に、そういったことを県内でもやっているところはなかなか無い状況である。それを（養父市で）検討されるということも、十分先進的なことであるということで記載させて頂いている。ここにも「検討」というのが付いた格好で、「規制をする」という書き方にはしていない。「検討」を今後していく、という書き方である。（座長）
- ・資料3、「モデル地区の選定について」の中にある、「②-2」の、養父市八鹿町宿南地区における取組内容の⑤番「各戸貯留」について、「③-2」の香住谷川地区にも、⑤で「（民間）」と書かれているのだが、市の方も助成はさせて頂いているので、表記とすれば、「（市、民間）」のような書きの方がいいのではないかと思う。③の「水田貯留」についても「（県、市、民間）」というふうに書かれているので、それと横並びで書くのであれば、⑤についても、「（市、民間）」のような表記になるかと思う。また、⑥についても「（市、民間）」ということになるのかなと思う。（市町構成員）
- ・ご意見をいただいたところは、次回協議会までに修正させて頂く。（事務局）
- ・今回、資料がまだ完全ではないので、なかなかご意見を頂くのは難しいかと思う。また、本文の方にも詳しく書かれているので、またそちらもご確認頂いて、ご意見があれば頂きたい。（座長）
- ・「総合治水の基本的な目標に関する事項」は、既存の実績についての記載がほとんどになっている。もう少し具体的な目標の数値を書かれた方がよいのではないかと思う。（国構成員）
- ・諸々の計画からの抜粋とかもあるので、その中で表現できるものについては、なるべく記載する方向で事務局の方で調整させて頂きたい。（事務局）

- ・直接の内容ではないのだが、資料2が短辺綴じになっているので、綴るときに逆向きになって読みにくいので、今後長辺綴じとして頂ければありがたい。（市町構成員）
- ・今後は気を付ける。（事務局）

3. 今後のスケジュールについて

4. その他（連絡事項）

事務局より、以下の4点について事務連絡を行った。

- i 議事要旨を作成し、後日構成員に確認を依頼する。議事録は太田座長と小谷構成員の署名を頂いた上で、公表する。
 - ii 資料5により、スケジュールの説明を行った。
今回の意見等について検討を行った上で、第2回協議会を2月上旬に開催する予定。その後、パブリックコメントを経て、計画を策定する。
 - iii 県のホームページに、協議会やワーキングの開催状況や原案の内容を掲載し、広く県民に情報を発信する。
- IV 資料1についての意見等があれば、構成員に配付している別紙に記入した上で、事務局まで提出する。

5. 閉 会

但馬（円山川等）地域総合治水推進協議会
第1回ワーキング
出席者一覧

（順不同、敬称略）

区 分	氏 名	主 な 役 職	出 欠
国土交通省	佐久間 維美	豊岡河川国道事務所 副所長	出席
兵 庫 県	篠井 省吾	但馬県民局総務企画室 企画防災課 課長	出席
	澁谷 幾夫	但馬県民局豊岡農林水産振興事務所 副所長	出席
	高階 豊宏	但馬県民局朝来農林振興事務所 副所長	出席
	柱谷 敏一	但馬県民局豊岡土地改良センター 所長補佐	出席
	奥田 勝彦	但馬県民局朝来土地改良センター 農村計画課 課長	出席
	小谷 秀樹	但馬県民局豊岡土木事務所 副所長	出席
	太田 宜伸	但馬県民局豊岡土木事務所 所長補佐（企画調整担当）	出席
	石上 昌男	但馬県民局新温泉土木事務所 副所長	出席
	中井 士郎	但馬県民局養父土木事務所 副所長	出席
市 町	垣江 重人	豊岡市総務部防災課 課長	出席
	水嶋 弘三	コウノトリ共生部農林水産課 課長	出席
	竹内 宏行	都市整備部建設課 課長	出席
	小島 成貴	上下水道部下水道課 課長	代理出席 井上
	小林 実	養父市企画総務部総務課 課長	出席
	加藤 忠	まち整備部建設課 課長	出席
	世登 英明	まち整備部上下水道課 課長	出席
	守本 隆之	産業環境部農林振興課 課長	欠席
	太田 茂	朝来市都市環境部 理事兼部長	出席
	宮谷 正弘	危機管理監	出席
	松原 敏典	産業経済部 部長	欠席

市 町	菊地 幸雄	教育委員会事務局 部長	出席
	小椋 勇二	香美町総務課 主幹	出席
	島崎 景仁	建設課 副課長	出席
	森垣 文裕	上下水道課 主幹	欠席
	中田 剛志	新温泉町町民課 課長補佐	欠席
	古西 誠	農林水産課 課長補佐	欠席
	山本 輝之	建設課 課長補佐	欠席
	井上 陽一	上下水道課 課長補佐	出席
県 民	中嶋 洋二郎	豊岡市区長連合会 会長	出席
	高木 俊雄	養父市区長会 会長	出席
	太田垣 總一郎	朝来市連合区長会 会長	出席
	藤原 進之助	香美町連合自治会 会長	出席
	西岡 安雄	新温泉町自治連合会 会長	出席
	岩崎 夏雄	兵庫県防災士会豊岡ブロック 事務長	出席
	小西 勝市	兵庫県土地改良事業団体連合会豊岡支部 支部長	欠席

議事録確定署名人

座長：但馬県民局豊岡土木事務所 所長補佐（企画調整担当）

太田 宜伸

但馬県民局豊岡土木事務所 副所長

小谷 秀樹